

6年後に達成する目標
（健康課題を踏まえた検査値の改善等の目標）

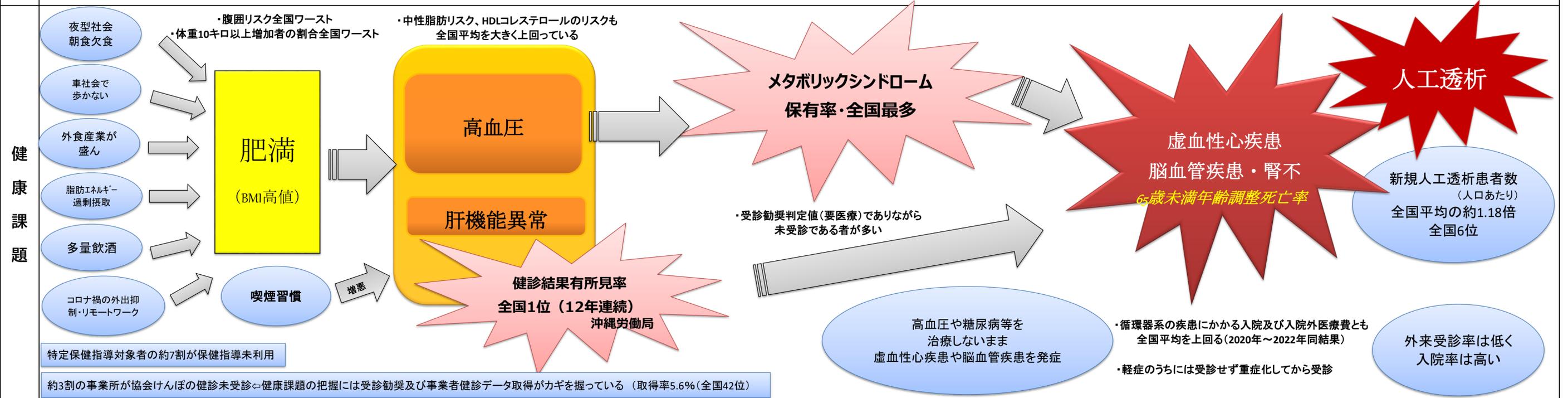
加入者（被保険者・被扶養者）のメタボ該当率を低減する 【令和4年度 18.9%（34,016人）→ 現状より減らす】
①肥満（BMI25以上39.9%（73,233人）・腹囲男性85cm以上32.0%（58,648人）、女性90cm以上10.1%（18,443人）、②血圧（140/90mmHg）22.4%（41,138人）、③脂質（中性脂肪150mg/dl以上22.3%（40,889人）、HDL40mg/dl未満5.4%（9,837人）、LDL180mg/dl以上4.5%（8,332人）、④空腹時血糖126mg/dl以上6.0%（11,002人）

健康課題の抽出

● 情報系システムの定型レポート、Zスコア、支部別スコアリングレポート等の医療・健診データから支部の特徴や健康課題を確認し、戦略的保険者機能強化アクションプラン、事業計画、特定健康診査等実施計画のほか、都道府県健康増進計画や都道府県医療費適正化計画等との調和を図りつつ、対策を進めるべき健康課題を抽出する。

* データ元：(★)は健診受診者リスト、(◎)は支部スコアリングレポート、(▲)はZスコア、(◇)都道府県医療費等の状況

背景、不適切な生活習慣	生活習慣病予備群	生活習慣病	重症化、要介護状態、死亡
<ul style="list-style-type: none"> ■ 風土・気候：年中温暖、夜型社会 ■ 主な産業：第3次産業が8割を超え、医療・福祉業、卸売・小売業の割合が高い ■ 世帯の状況：2022年沖縄県の人口は1,468,634人（沖縄県統計年鑑）県全体としては、復帰以降一貫して人口増加が続いている。年齢階層別では45～49歳105,634人が最も多く、次いで40～44、65～69、35～39、50～54と働き盛り世代人口が多い。 ■ 加入事業所数：29,537事業所（2022年度） ■ 被保険者数：326,205人（2022年度） ■ 被扶養者数：244,052人（2022年度） ■ 食習慣：ベーコン・その他加工肉・食用油（購入量）【全国1位】2020～2022、魚介類・生鮮野菜・乳卵類（購入量）【全国47位】 ■ 食習慣要改善者の割合が男性60.3%で全国（57.2%）を上回っており、女性57.4%においては、全国ワースト（全国48.6%） ■ 運動習慣：公共交通機関が少なく、車社会のため歩かない ■ 喫煙状況：喫煙者の割合については、全国平均を下回っているものの、総合工事業、情報通信業、宿泊業のプラスの方向に寄与している。 ■ 飲酒状況：(◎2022年度)飲酒習慣要改善者の割合が男性19.0%（全国17.8%）、女性6.5%（全国5.1%）で全国平均を上回る ■ 睡眠・休息状況：(◎2022年度)睡眠で休養が取れていない者の割合43.0%（全国38位） ■ 特定健康診査実施率（被保険者・被扶養者） <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防健診受診率（被保険者）：67.4%（2022年度） ・事業者健診データ取得率（被保険者）：5.6%（2022年度） ・特定健康診査受診率（被扶養者）：29.1%（2022年度） ■ 健康宣言事業所数（協会けんぽと事業主の協働による従業員の健康増進の取組を宣言した事業所数）：1,364事業所（2022年度） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 生活習慣病リスク保有率（協会けんぽ）(◇2021年度) 沖縄：全国 メタボ【1位】 19.6%：15.9% 腹囲【1位】 44.1%：36.5% BMI(25以上)【1位】 40.9%：31.4% 血圧【15位】 46.4%：44.1% 中性脂肪【1位】 23.8%：20.2% HDL-C【2位】 6.2%：4.9% 代謝系【19位】 16.1%：15.2% ■ メタボ保有率 男性29.0%（全国24.0%）、女性7.9%（全国6.2%）(▲2022年度) ■ 被保険者年齢階層別メタボ保有状況 メタボ保有率の年齢内訳は、70-74歳32.8%と高く次いで60代27.1%、50代21.9%。年齢階層別では年齢階層が上がると保有率も上昇傾向にある。また35-40歳代は該当者よりも予備群が多いが、50代以降では該当者数が予備群者数を上回っている(★2022年度) ■ 被扶養者年齢階層別メタボ保有状況 メタボ保有率の年齢内訳は、70-74歳23.6%と高く次いで60代17.6%、50代10.3%。年齢階層別では年齢階層が上がると保有率も上昇傾向にある。また50代までは該当者数より予備群者数が多いが60代以降では該当者数が予備群者数を上回っている(★2022年度) ■ メタボ該当者減少率 2021年度減少者数5,206名24.7%、38位（全国25.8%）(◎2022年度) ■ 保健指導実施率 ・被保険者：24.9%（2022年度） ・被扶養者：15.4%（2022年度） 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 入院外1件当たり医療費（調剤含む） R3年度協会けんぽ都道府県別医療費データ 高血圧 17,098円（全国15,226円） 高脂血症 17,460円（全国14,986円） 糖尿病 34,114円（全国31,651円） ■ 入院1件当たり医療費 高血圧 297,450円（全国307,170円） 高脂血症 458,493円（全国303,255円） 糖尿病 485,001円（全国433,299円） ■ 一人当たり医療費の総計は全国平均をやや下回っているが、入院は全国平均を上回っている。総合工事業の被保険者一人当たり医療費（入院）が特に高い ■ 疾患罹患率 一人当たり医療費（入院・入院外）が全国平均を上回っているのは、「循環器系の疾患」による影響（寄与度）が特に大きい ・業態別1人当たり入院医療費では、総合工事業・その他運輸業が全国平均を上回っており、入院外医療費においても総合工事業・その他運輸業においては全国平均を上回っている ■ 高血圧の者のうち服薬中（高血圧）の割合(▲2022年度・年齢調整割合) 男性55.2%（全国48.1%）、女性51.9%（全国47.9%）。全国平均より数値は高いが、メタボ割合や外食産業が盛んな背景、カリウム（野菜・果物）の摂取が少ない傾向から服薬中であっても合併症や重症化のリスクがある ■ 重症化予防事業の状況実施状況(★2021年度) 一次勧奨文書送付後3か月間の受診状況：9.1% 一次勧奨文書送付後6か月間の受診状況：15.2% 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 平均寿命の推移 2020年平均寿命は、男性80.73年（全国81.49年）【全国43位】、女性87.88年（全国87.60年）【全国16位】となっている。伸び率は、男性0.46（全国0.72）【全国47位】、女性0.44（全国0.60）【全国37位】 ■ 65歳未満年齢調整死亡率：全国1位 ■ 2022年の死亡原因は、悪性新生物（3,462人）が最も多く、次いで心疾患1,995人、老衰1,723人、脳血管疾患1,020人、肺炎539人となっている。（R4沖縄県人口動態統計） ■ 2022年年齢調整死亡率【全国順位】 ・肝疾患【男性1位、女性1位】 ・糖尿病【男性2位、女性2位】 ・慢性閉塞性肺疾患【男性1位、女性1位】 ・大腸がん【男性12位、女性4位】 ■ 2022年死亡数の男女差を男女別に見ると顕著な差は見られない（男性7,906人、女性7,148人） ■ 人工透析に移行した患者数 協会けんぽ沖縄支部における人工透析患者数は2013年730名だったが2021年度925名と1.3倍に増加。新規透析患者数は100名前後で推移している



対策を進めるべき重大な疾患 (10年以上経過後に達するゴール)

- ・虚血性心疾患罹患率を低減する
- ・脳血管疾患罹患率を低減する